



2021年6月8日

各位

会社名 ミライアル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 兵部 匡俊  
(コード 4238 : 東証第一部)  
問合せ先 企画部長 板羽 恒  
電話番号 03(3986)3782

## 2022年1月期第2四半期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

未公表でありました2022年1月期第2四半期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年1月期第2四半期(累計)の連結業績予想(2021年2月1日~2021年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	5,100	570	610	420	46.66
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(参考)2021年1月期 第2四半期実績	4,729	435	485	694	77.23

#### 2. 2022年1月期第2四半期(累計)の連結業績予想の開示理由

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染再拡大の影響により先行きが不透明な状況となっており、2021年3月8日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、第2四半期累計期間の連結業績予想を公表いたします。

第2四半期累計期間の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は主要となる半導体業界の需要が、通信機器等の拡大基調に牽引され、堅調に推移すると見込まれる一方で、成形機事業につきましては、関連する自動車業界、電機業界の需要が回復しているものの、新型コロナウイルスの再拡大による営業活動・検収活動の制限等の影響があり、比較的軟調に推移するものと見込まれます。その結果、連結売上高は5,100百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、前年同期を上回る見込みではありますが、プラスチック原料・その他購入部材全般の価格が過去にないペースで上昇を続けており、予断を許さない状況となる見込みであります。なお、親会社に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期は固定資産譲渡による特別利益の発生がありましたが、当第2四半期累計期間においては特別利益の発生見込みはないため、前年同期を下回る見込みとなります。

### 3. 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合計
前 回 発 表 予 想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今 回 発 表 予 想	10.00	—	—
前期実績 (2021年1月期)	10.00	20.00	30.00

※現時点において2022年1月期の1株あたり期末配当金については未定であります。

### 4. 配当予想の開示理由

配当予想につきましては、株主の皆様に対する利益還元と財務の安全性を重要な施策として位置付けており、財務体質の強化を図り資金需要に備えたうえで、業績や経営状況を総合的に勘案し実施してまいりたいと考えております。

つきましては、第2四半期末を基準日とする配当（中間配当）は1株当たり10円とさせていただきます。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上